

職員創作の紙芝居『もくざいのヒミツ』 デジタル版を公開！！

箕面森林ふれあい推進センターでは、このたび、森林環境教育等に活用してもらえるように新作の紙芝居『もくざいのヒミツ』(デジタル版)を職員の手作りで作成しました。

この紙芝居は本編 21 枚で構成されており、日本人が木材をもっと使いたいという気持ちになる秘密を楽しみながら学べる内容となっています。

物語は、小学生のハルヒちゃんが、おばさんの家に行ったときに自分の家と比べて雰囲気の違いに驚き、なぜこんな気持ちになるのかと疑問に感じたところから始まります。そのあとハルヒちゃんはマイクロサイズになって、木製機の内部に入り込み様々な探検をしながら体験をします。途中で、疑問の答えを見つけたり、柔らかさや香りなどの木材の秘密を楽しみながら学習して、再びおばさんの家にたどりつくという物語です。

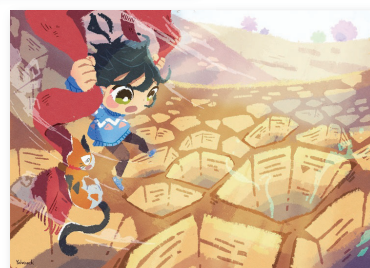
木材の秘密については、小学5年生の社会「森林資源」での関連や、5・6年生の図画工作で木材を使用することになっており、その補助教材としての活用を期待しています。さらに、小学校低学年の児童にもわかりやすい内容で表現されており、幅広い学年で使用していただけます。

当センターが取り組む森林環境教育の中でも積極的に活用していくとともに局のホームページ等に公表し、学校関係者や森林環境教育に取り組んでいる各団体が活用して頂くことを期待しています。

紙芝居第2作目



おばさんの家で感じた木に関しての不思議。「木のヒミツって何？どんなヒミツ？」そんな疑問からはじまったハルヒちゃんの大冒険!!



森林からのちょっと耳より、良き話

「日本三大昆虫生息地」って ご存じですか？

先ほども紹介させていただきましたが、箕面山は、「東京の高尾山」「京都の貴船山」と並び約3,000種を超える昆虫が生息する生物多様性の豊かな森林です。現在は目をこらさないと、なかなか昆虫の気配を感じることはできないかもしれませんが、地元の皆さんと一緒に昔のように気軽に昆虫に出会えるような森林づくりに取り組んでいます。

センターからのお知らせ

7月27日(火)、大阪市箕面市勝尾寺園地周辺(箕面国有林)において、令和3年度森林環境教育教員研修を行います。対象は、箕面市・豊能地区の小・中学校の教員10名程度を予定しています。



カブトムシの飼育を通じて…

『命の尊さを学ぶ』イベントを開催!!



例年、この時期に実施している森林ふれあい推進事業「カブトムシ里親まつり(飼育編)」を、NPOクワガタ探検隊との共催イベントとして、6月27日(日)に箕面国有林(大阪府箕面市「エキスポ'90みのお記念森」)において開催しました。当日は4家族14名の方々に参加いただき、直前まで雨が心配でしたが本降りになることなく実施することができました。

参加頂いた御家族には、箕面市生まれのカブトムシ(成虫ペア)を持ち帰りいただき、御家庭で飼育していただくことで、命の尊さを感じる貴重な経験にして頂ければ幸いです。併せて、参加者には国有林を散策していただき、森の素晴らしさや面白さを学んで頂きました。参加者からは、「久しぶりにカブトムシと触れ合えて楽しかった。」、「子供たちと一緒に良い思い出を作ることができた。」などの感想が寄せられ、家族みんなで楽しい時間を過ごして頂きました。

箕面森林ふれあい推進センターでは、今後も様々な機会を通じて、国民の皆様が自然に触れ合う場を提供していきます。



森林散策



紙芝居

ここにもいるよ、
たくさん掘り出そう!



大きいカブトムシだわ☆
いっぱい産卵してね☆



みてみて、
服にくっついてしまったよ。

参加者の皆様とスタッフ



林野庁 近畿中国森林管理局 箕面森林ふれあい推進センター
TEL: 050-3160-6745/FAX: 06-6881-2055
〒530-0042 大阪市北区天満橋一丁目8-75 近畿中国森林管理局 2F
URL: http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/
E-mail: kc_fureai@maff.go.jp

当センターの活動報告を年報としてとりまとめ、上記アドレスに掲載していますのでご覧ください。 こだま通信 No. 115 page2



ふうちゃん(楓) らくちゃん(らく) おうちちゃん(桜) デジ君